

56. *Arcyria denudata* WETTSTEIN.

はんのき、そろ、ぶな、いぼた、やまぐは、腐朽シタ倒木上。

以上ノ如クニ富士山ニ産スル變形菌ハ總數 26 屬 81 種ヲ知リ得タノデアル。茲ニ帝室林野局沼津出張所長齋藤秀資氏、東京支局ノ北條雛八氏及び各地分擔區員諸氏ノ筆者ニ與ヘラレタ御好意ヲ謝シテ擱筆スル。尙此研究ハ帝國學士院ノ補助金ノ一部ヲ以テシタモノデ、茲ニ感謝ノ意ヲ表スル次第デアル。

昭和 9 年 3 月

於學習院植物學教室

Résumé

Nach Erscheinen seiner ersten Mitteilung über die Myxomyceten des südlichen Forstgebietes des Berges Fuji (Bot. Mag. Tokyo, vol. 47 [1933], p. 657) hat der Verfasser im letzten Jahre (August und Oktober) wieder mit besonderer Rücksicht auf Substrat dort Schleimpilze gesucht. Von den hier aufgezählten 56 Arten sind 28 (mit Sternchen gekennzeichnet) neu, in selben Lokalität. Also wurden in diesem Gebiet im ganzen das Vorkommen von 26 Gattungen und 81 Arten festgestellt.

Biologische Abteilung der Adelsschule, Mejiro, Tokyo.

畸形しだニ就テ

日野巖

Iwao HINO: Teratological ferns caused by virus disease

本誌第十卷第一號ニ久内清孝氏ガ「伊豆下田産ノ畸形ほしだ」ト題シテ記サレタ記事ハ興味深ク拜讀シタ。アノ羊齒ニ就テ私ノ考ヲ述ベサセテ載キ、御批評ヲ仰ギタイト思フ。

私ノ任地宮崎デ最初ニ羊齒類ノ畸形ヲ見ツケラレタノハ宮澤文吾氏デアツタガ、頃ハ昭和二年ノ春カト覺エテ居ル。羊齒ハヤハリほしだデアツタ。久内氏ノ示サレタモノヨリモ遙カニほざき性ノ強イモノデアツタ。當時、宮澤氏モ私モ畸形トシカ思ハナカツタガ、ソノ後、私ノ羊齒園ニ同ジヤウナ畸形ガ他ノ羊齒ニ發生シ、且ツ宮崎縣西諸縣郡高原村デ野外ニ於テ同様ナ現象ヲ見ツケタ。ソコデ、單ナル畸形デハナク疾病的ノ變化デハアルマイカト考ヘタ。依テ、ソノ後、野外ト實驗室内ノ觀察ヲ怠ラナイデ居ルト、漸ク濾過性病毒ニヨル疾病ニ基クモノデアルコトガワカツタノデアル。

コノ濾過性病毒 (filterable virus) ハ生物ト無生物トノ中間ニ位スル微生物體デアルガ、無生物的ナ點モ亦著シイモノデアル。近頃、喧シイモザイク病 (mosaic disease) ノ病毒モコノ一種デアツテ、ソノタメ我國デハ濾過性病毒ニヨル疾病ヲモザイク病ノ名デ一括シテキルコトモアル。

コノ濾過性病毒ノタメニ起ル羊齒類ノコトハ寄主ダケハ宮崎高等農林學校學術報告第五號(昭和八年二月發行)ニ載セテ置イタ。即チ、とらのをしだ、くるましだ、やまいぬわらび、べにしだ、ほしだ、いわがねさう、たましだ、わらび、おぼばはちじやうしだ、こもちしだノ十種ヲ舉ゲタ。

ソノ病狀ハ第一ハ久内氏ノ舉ダラレタほざき性ノ發現デアル。ドノ羊齒デモコノ病ニ犯サレルト大抵ハ葉ノ先端が分裂スル。宮澤氏ノ採集サレタほしだナドハ頗ル美事ナモノデアツタ。次ハ形狀ノ變化デアツテ、大小不同ノ畸形ヲ呈スル。之ハ一般的ニヨク見ル現象デアル。葉ノ頗ル細クナツタモノナドモアル。とらのをしだナドデハ葉ガ却ツテ大キクナリ團扇狀トナリ頗ル美シイ。次ハ捩扭デアルガ、コレハぬかぼしらんナドデ見

ラレル。之モ美シイ變形デアル。最後ニ記スペキハ色彩ノ變化デアルガ、濾過性病毒病ノ常トシテ色ノ濃淡ヲ生ズル。之モ一般ニ見ルモノデアツテ珍ラシクハナイガ、いはひとでデハ斑入ヲ現出スル。又、ぬかぼしらんモ横縞的ノ斑入ヲ現出スル。

コノ羊齒ノ濾過病毒ハ私等ニ面白イニ問題ヲ提供スル。一つハ純學術的ノモノデ、現今濾過性病毒ニ犯サレル植物トシテハコノ羊齒類ガ最下等ノモノデアルコトデアル。之ハコノ疾病ヲ研究スルノニ羊齒類ヲ材料トスルト頗ル利便ノアルベキコトヲ暗示スルモノデアラウ。モーツハ園藝的ノ問題デ、コノ罹病崎



Fig. 1. とらのをしだノ畸形

形羊歯ノ利用デアル。
罹病ニヨツテ却テ美化
サレルノデアルカラ、
アル意味カラ見テ面白
イ研究材料デアラウ。
之ヲ利用シテ美シイ崎
形羊歯ヲ作り出スコト
モ面白ク又有利ナモノ
デアラウ。

私ハ今らぶらた丸ニ乗
ツテ南米 ブラジルニ航行
中デアリマス。從テ手許
ニ充分ナ材料ガアリマセ
ンカラ、詳説ハ後日ニ譲
リタイト存ジマス。不充
分ナ點ハ御諒怨ヲオ願ヒ
シマス。(香港碇船中船中
ニ於テ記ス)

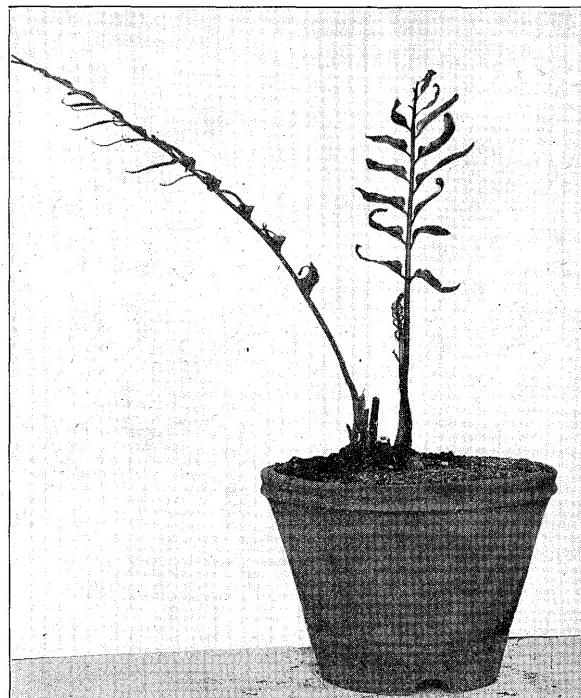


Fig 2. くしましの畸形

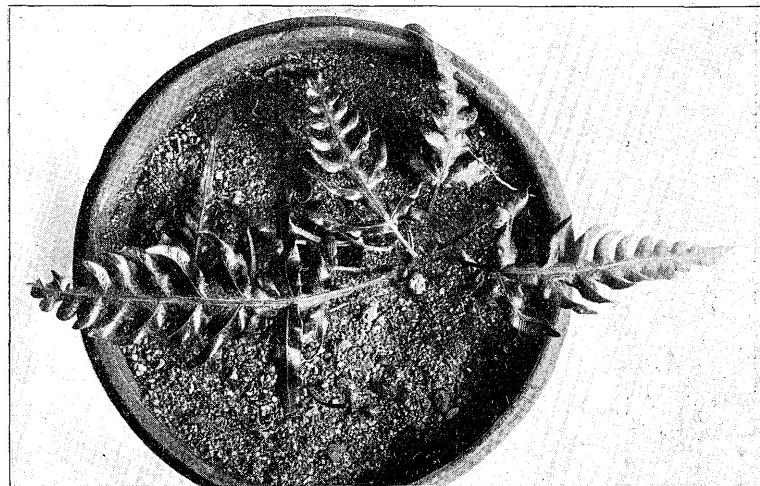


Fig 3. こもちしの畸形



Fig 4. こもちしだノ畸形



Fig 5. ほしだノ畸形